

(一般社団法人 茨城県介護福祉士会)

# 平成 26 年度障害者支援の為の研修

## ～障害者支援に関わる全ての介護福祉士へ～

### 1. 研修の目的

障害者総合支援法施行や介護保険制度改正など制度が大きく変化する中で、障害者支援に従事する介護福祉士には変化し続ける福祉動向にいち早く対応するとともに、多様化する利用者の個別ニーズを適切に受け止め対応する、より質の高い専門性が求められています。本研修では障害者支援の専門性を有する介護福祉士としての基本姿勢、質の高い支援を提供するための知識や技術等を習得することを目的とします。

### 2. 開催内容

主 催	公益社団法人 日本介護福祉士会 ・ 一般社団法人 茨城県介護福祉士会	
日 時	1日目 11月20日（木）9：00～17：00 2日目 11月21日（金）9：00～16：30（※各日受付は8：45～）	
研修会場	茨城県総合福祉会館 4階 中研修室（〒310-0851 水戸市千波町1918番地）	
研修内容	別紙カリキュラム・詳細はHPをご覧ください。	
講 師	一般社団法人茨城県社会福祉士会 会長 竹之内 章代 氏 対人援助スキルアップ研究所 所長 佐藤 ちよみ 氏 一般社団法人茨城県介護福祉士会 会長 沼田 正人 〃 顧問 宇都宮 和子・飯村 ゆう子	
参加対象者	障害者支援に関わる介護福祉士または介護職員	
受講定員	60名(先着順につき定員に達し次第締め切ります。ご希望に添えない場合のみご連絡します。)	
受 講 料	会員 … 5,000円	非会員 … 10,000円(テキスト代含む)
申込〆切	平成26年10月30日(木)申込書必着	

※諸事情により、講師は変更になる場合もあります。

また、悪天候・受講者数によって中止となる場合、事務局からその旨連絡いたします。

\*非会員の方は、申込みと同時に本会の会員になることもできます。初年度のみ入会金5000円+年会費6000円の合計11000円です。希望者は、事務局へお申し出ください。

\*修了者には修了証を交付いたします。また、会員には生涯ポイント9,5Pを交付します。

### 3. 申込み方法

別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送でお申し込み後、受講料をお振込みください。

※受講料振込先・・常陽銀行・本店・普通口座 1633230

一般社団法人茨城県介護福祉士会 会長 沼田 正人

## 「障害者支援のための研修」カリキュラム

日時(スケジュール)	科目	目的(到達目標)	形式	内容	講師名
1日目 11月20日 (木)	9:00～ 10:15 「介護福祉士と障害者支援制度」	・介護福祉士としての障害者支援へのかかわり方を理解している ・障害者支援に関する制度の概要を知っている	講義	・障害者支援に関する制度の成り立ち ・障害者総合支援法の改革の考え方(6つのポイント) ・障害者総合支援法のサービス支援体系 ・障害者支援に関する制度における介護福祉士の役割 ・介護職員等によるたんの吸引等	一般社団法人茨城県介護福祉士会 会長 沼田 正人
	10:30～ 11:30 「障害者支援における自立支援」	・障害者支援をする上で求められる基本的な姿勢「利用者主体」の必要性を理解する ・「利用者主体」に基づく、障害者支援サービス提供手法を理解する	講義	・障害者支援の基本的な考え方 ・利用者のニーズ把握 ・利用者を捉える際の視点 ・自己決定を促す介護支援	一般社団法人茨城県介護福祉士会 会長 沼田 正人
	12:30～ 13:30 「利用者主体のアセスメント」	・障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することができる ・障害者を理解するためのアセスメントの手法を理解している	講義	・サービス等利用計画と個別支援計画の連動 ・インテークで必要な視点 ・利用者との面接 ・見立ての措置他 ・介護福祉士によるアセスメント ・他職種連携によるアセスメント ・支援中のモニタリング、再アセスメント	一般社団法人 茨城県社会福祉士会 会長 竹之内 章代 氏
	13:30～ 13:40 「事例検討《支援方針の作成演習》」	・障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することの重要性を認識している ・障害者のニーズ(要求)・ストレングス(強み)を把握できる ・障害者を理解するためのアセスメントの手法を理解し、実施できる	GW	・事例検討《支援方針の作成演習》のガイダンス	同上
	13:40～ 15:10		GW	・ニーズの把握 ・ストレングスの把握 ・総合的な支援方針の作成 ・長期、短期目標の作成	
	15:10～ 15:30		GW	・全体共有 ・講師の講評・アドバイス	
	15:30～ 16:30 「障害者支援現場における権利擁護」	・権利擁護の視点を持ち、障害者支援を実施できる ・障害者虐待が不正な行為であることを理解している ・障害者支援現場における虐待防止法を知り、実行できる	講義	・権利擁護の視点 ・障害者虐待防止法について ・現場での虐待防止 ・成年後見人制度の活用 ・日常生活自立支援事業	
	16:30～ 17:00		GW	・権利擁護の視点を持った障害者支援の実施 ・現場での虐待防止	同上
2日目 11月21日 (金)	9:00～ 10:00 「障害者支援と地域連携」	・社会資源の活用の必要性を理解し、地域にどのようなものがあるか理解している ・多職種連携の必要性を理解している	講義	・支援協議会と相談支援事業 ・相談支援事業を介した他事業所との連携 ・地域にあるインフォーマルサービスの活用	一般社団法人茨城県介護福祉士会 顧問 飯村 ゆう子
	10:15～ 11:15 「介護過程の展開と個別支援計画の作成」	・障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することができる ・アセスメントの結果を、介護過程の展開の中で反映する方法を知っている ・アセスメントの結果を反映した、個別支援計画を作成することができます ・地域連携の視点を持って、個別支援計画の作成ができる	講義	・介護過程の理解 ・個別支援計画作成の意義 ・個別支援計画の作成 ・個別支援計画の修正(モニタリング)	対人スキルアップ研究所 所長 佐藤らよみ 氏
	11:15～ 11:25 「事例検討《個別支援計画作成演習》」	・障害者支援を実施する際に、利用者を理解した上で支援を提供することができる ・アセスメントの結果を、介護過程の展開の中で反映する方法を知っている ・アセスメントの結果を反映した、個別支援計画を作成することができます ・地域連携の視点を持って、個別支援計画の作成ができる	GW	・事例検討《個別支援計画作成演習》のガイダンス	同 上
	12:30～ 13:30		GW	・利用者の状態確認と全体像の把握 ・ニーズの把握 ・ストレングスの把握	
	13:40～ 14:20		GW	・総合的な支援方針の作成 ・長期、短期目標の作成 ・個別支援計画案の作成	
	14:20～ 15:00		GW	・個別支援計画案の発表	
	15:00～ 15:20		GW	・事例検討の結果をふまえた、講師の講評・アドバイス ・障害者支援を行う際の考え方・注意点	
	15:20～ 15:40 「障害者支援のための研修／2日間のまとめ」	・介護福祉士としてのあるべき姿・役割の理解 ・日本介護福祉士会の「倫理綱領」の確認 ・受講者自身のエンパワメント	講義	・日本介護福祉士会「倫理綱領」	一般社団法人茨城県介護福祉士会 顧問 宇都宮 和子
	15:40～ 16:20		GW	・仕事での実践の在り方について ・全体共有 ・講師の講評・アドバイス	

# FAX送信先 029-353-7246

※表裏間違えないよう確認して送信ください。

一般社団法人茨城県介護福祉士会 宛て

申込日	平成26年	月	日
-----	-------	---	---

平成26年度 障害者支援の為の研修 申込書				
ふり 氏名		性別	男 女	生年月日
自宅住所	〒			
電話	①自宅	FAX		
	②携帯			
勤務先名				
勤務先住所	〒	TEL	FAX	
障害者支援に従事した 実務経験	何れかに○をお願いします ( ある ・ なし ) 「ある」と答えられた方 ⇒ 経験年数(約 年 ヶ月)			
取得資格	介護福祉士 その他 ( )			
介護福祉士登録年月日	平成 年 月 日			

該当するいづれかに○をつけてください。

A. 会員 5,000円

B. 会員外 10,000円

会員番号 080-

①入会を希望する

②入会は希望しない

\*ご記入いただきました個人情報は、本研修以外では使用いたしません。